

# こうりく町 議会だより

## 町勢

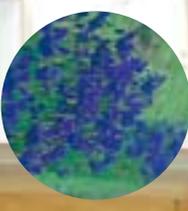
世帯数/1,093世帯  
人 □/3,180人  
(平成27年5月1日現在)

町の木



ぶな

町の花



あやめ

# 未来をになう子ども達!!

## 江府小入学式 1年生

平成27年度予算 .....2P~4P

予算の審議 .....6P~7P

いっばん質問 町政を問う...11P~13P

私のひと言 .....14P

# 子育て支援と移住

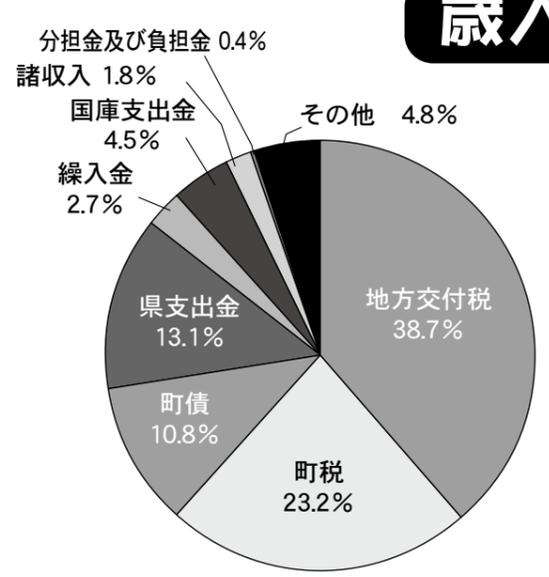
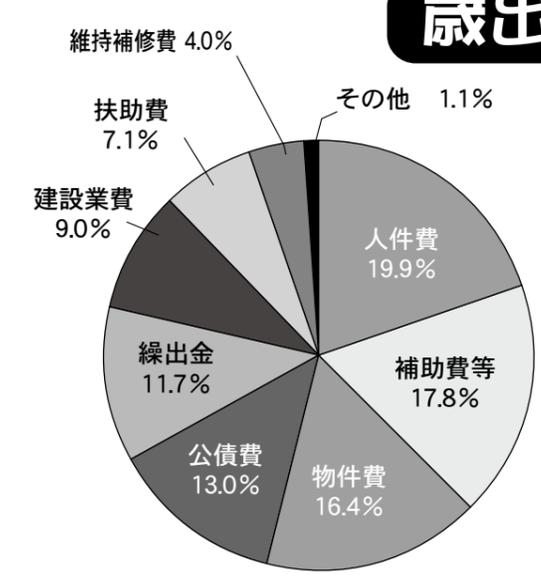
# 定住、産業振興の推進!!

## 平成27年度予算 一般会計 32億円 前年対比92%

項目	27年度	26年度	増減	説明	
歳入	地方交付税	12億3700万円	12億500万円	3200万円	国からの交付金
	町税	7億4113万円	7億8486万円	△4373万円	企業、町民からの税金
	県支出金	4億1880万円	3億2529万円	9351万円	用途が特定された県の補助金
	町債	3億4710万円	4億2540万円	△7830万円	町の借金
	国庫支出金	1億4421万円	2億4393万円	△9972万円	用途が特定された国の補助金
	繰入金	8695万円	3億476万円	△2億1781万円	基金からの繰り入れ
	その他	2億2481万円	2億776万円	1705万円	使用料、繰越金、財産収入等
	合計	32億0000万円	34億9700万円	2億9700万円	
歳出	人件費	6億3529万円	6億1131万円	2398万円	職員、議員等の給与
	補助費等	5億7154万円	4億5297万円	1億1857万円	三町衛生施設組合負担金等
	物件費	5億2434万円	4億7950万円	4484万円	業務委託料、賃金、備品等
	公債費	4億1717万円	4億9402万円	△7685万円	町の借金返済
	繰出金	3億7350万円	3億8365万円	△1015万円	おもに特別会計へ繰り出すもの
	建設事業費	2億8750万円	7億1484万円	△4億2734万円	小学校屋根、道路等の改修
	扶助費	2億2665万円	2億2209万円	456万円	医療費、子ども手当等
	維持補修費	1億2786万円	1億939万円	1847万円	道路、建物等の維持費
	その他	3615万円	2823万円	792万円	積立金、貸付金等
	合計	32億0000万円	34億9700万円	△2億9700万円	

### 歳出

### 歳入



平成27年3月定例会を3月6日から23日までの日程で開催した。

平成27年度の予算・条例制定等59議案について、慎重審議し原案通り可決した。

一般質問は3名の議員が行い町政に対し活発な議論を展開した。

新年度予算は財政健全化を図りながら、若者定住、子育て支援、産業育成など国の地方創生予算を利用しソフト事業中心に編成されている。

老健あやめは、平成28年4月よりチロルの里特別養護老人ホーム(尚仁福祉会)が運営することに決まった。

平成27年度の基金残高は10億449万円で、町債の残高は40億5443万円となっている。

平成26年度補正予算の主なもの

- 特産品開発 梨(新甘泉)、栃の実 600万円
- 高校生通学費 半額助成 301万円
- プレミアム商品券 (2300万円発行) 594万円

平成27年度予算の主なもの

- 買い物福祉サービス ひまわり号の見守り 925万円
- 若者定住 新規1人、計4人 1,536万円
- 地域おこし協力隊 新規3人、計9人 3,584万円
- 有害鳥獣駆除 鉄柵・電気柵など 1,042万円
- 地籍調査事業 川筋地区・御机・小原 5,598万円
- 直販所みちくさ館 改修 1,112万円
- 庁舎建設基金 積立 1,000万円
- 小学校ランチルーム 屋根改修 4,730万円
- 江尾十七夜物語 小説発行 155万円

# 西成地区水道を町営へ

平成27年度予算 特別会計 (15会計)

総額18億9,577万円

(対前年比 1億7,993万円増額)

特別会計	27年度	26年度	増減	繰入金 (おもに一般会計から)
住宅新築資金貸付事業	109万円	110万円	△1万円	
国民健康保険(事業勘定)	4億2,970万円	3億7,351万円	5,619万円	5,868万円
国民健康保険(施設勘定)	2億4,560万円	2億5,323万円	△763万円	4,621万円
介護保険事業(保険事業勘定)	5億9,417万円	5億6,954万円	2,463万円	8,490万円
介護保険事業(サービス事業勘定)	290万円	228万円	62万円	
介護老人保健施設	4,535万円	4,534万円	1万円	
後期高齢者医療	5,322万円	5,226万円	96万円	2,066万円
索道事業	7,942万円	8,384万円	△442万円	
簡易水道事業	2億0,793万円	9,659万円	1億1,134万円	5,581万円
農業集落排水事業	1億3,997万円	1億3,735万円	262万円	7,545万円
林業集落排水事業	580万円	571万円	9万円	473万円
特定環境保全公共下水事業	8,056万円	7,640万円	416万円	3,936万円
江尾財産区	263万円	270万円	△7万円	
神奈川財産区	161万円	994万円	△833万円	
米沢財産区	583万円	605万円	△22万円	30万円
合計	18億9,577万円	17億1,584万円	1億7,993万円	3億8,610万円

## 平成27年度主な事業

### 江尾診療所

電子カルテ導入 1,413万円  
X線装置交換 497万円  
レントゲンシステム888万円

### 俣野地区簡易水道(第2共同)

水源地整備 2,412万円

### 江尾地区下水道と川筋地区集落

統合設計 1,300万円

### 奥大山スキー場

第1リフト  
ロープ架け替え 622万円

### 介護保険料値上げ

月額基準介護保険料 6,800円  
\*平成27年から3年間の保険料について介護認定者の増加、特に施設入所者の増加により4,725円から6,800円に値上げとなった。

### 西成地区

町営水道移管工事 8,856万円



川筋地区農業集落排水処理施設

3月定例議会  
主な議決事項

◎財産取得

大建工業 大河原

・リゾート開発目的の大  
河原1441番1他、  
632, 669㎡を購入  
817万円

富山県南砺市

大建工業㈱

代表取締役 徳田正則

◎道の駅奥大山

指定管理者の指定

所在地 江府町佐川908-3

指定管理者

江府町道の駅連絡協議会

会長 小谷幸之介

指定期間

平成27年4月1日～  
平成30年3月31日

◎介護老人保健施設

「あやめ」指定管理者  
の指定

所在地 江府町武庫475

指定管理者

社会福祉法人尚仁福祉会

理事長 佐々木 満

指定期間

平成28年4月1日～  
平成33年3月31日



大河原取得用地概略図

議員発議

江府町議会議員倫理条例の一部改正

【調査請求権】第6条 選挙権を有する者の  
総数100分の1以上を50分に1以上に改正  
・但し、以下の各号に該当するときは議員の  
5分の1の同意を必要とする。

(1) 実質的に同一の内容が審査会に諮られた  
場合。

(2) 議会の自立権にゆだねるべきものと認め  
られる場合。

陳情書審査報告

○治安維持法犠牲者国家賠償法の制定を求め  
る陳情書

…継続審査とする

○集団的自衛権関連法案を国会に提出しない  
よう求める陳情書

…継続審査とする

第1回臨時議会

平成27年1月20日

条例改正と補正予算を審議した。

◎江府町特定教育・保育施設及び  
特定地域型保育事業の運営に関する  
基準を定める条例の制定他、関  
係条例3件。

◎江府町税条例の一部改正

◎補正予算組み替え。

第2回臨時議会

平成27年2月25日

◎地方創生型事業  
プレミアム商品券、

594万円

高校生遠距離通学助成

301万円

新甘泉(梨)補助金

470万円

妊婦検診通院助成

26万円

出生祝い・小中学入学就学助成金

166万円

補正予算合計

3,401万円

# 予算の審議

## 一般会計

**日野高校魅力向上  
コーディネーターは  
(総務課)**

**Q** 固定資産台帳整備業務委託料の国からの補助は？

**A** 補助金はなく、一般財源で賄う。

**Q** 日野高校の魅力向上コーディネーターの業務内容は？

**A** 日野町非常勤職員として勤務し、日野高校と郡内各地域・団体及び郡内三町役場の二つや要望を双方で取り上げる。また、日野高校の魅力化・活性化に係る事業の企画・運営・補助等の活動を通して学校と地域をコーディネートする。

**土曜授業は  
(教育委員会)**

**Q** 児童館の改修時期は？

**A** 児童館の改修時期は、

**Q** 夏ごろからの予定(国の補助金が決まり次第)

**A** 保育料の完全無料化の今後の見通しは？

**A** 総合戦略の中で検討する。

**Q** 保育園の給食費の滞納は？

**A** 現在滞納者はない。

**Q** 土曜授業について

**A** 平成27年度から中学校は年2回実施、1回は部活参観、2回目は地域のみなさんと校舎を磨く会。小学校については年3回で全部希望者対象とし、町の行事等参加。

**Q** 町民運動会(校区別)開催予定は？

**A** 計画があれば補助を出すべく、予算計上してある。

**財政推計は  
(企画財政課)**

**Q** 財政推計は出ていないが？

**A** 総合戦略策定会議の計画が出る頃に出したい。

**Q** 固定資産税減の要因は？

**A** 固定資産償却による減額。

**Q** マイナンバー制度導入の国からの補助率が低いのではないかと？

**A** 国に問い合わせたところ交付税措置がしてあるとのことであった。

**地域活性化支援  
事業とは  
(奥大山まちづくり推進課)**

**Q** 地域活性化支援事業とその財源は？

**A** サントリー基金です。今までの環境美化事業を拡大して行うもので上限5万円。イベント芸能・地域・団体・グループに助成するもの。

**清化園の建設は  
(建設課)**

**Q** 地籍調査の目的と現在の進捗状況は？

**A** 国の施策で登記所の地図と現状が合わない所があるので調査する。集落の希望を調査して順次実施する。

**Q** 三町施設組合汚泥再生処理センター(清化園)の建設は？

**A** 平成27年度より3ヶ年計画で建設される。

**Q** 除雪車両免許取得補助とは？

**A** 除雪業務に就くことを希望する人に対する。

**Q** 除雪機械の運転免許取得のための助成をする。年間3名程度。



ひなまつりコレクション親王飾り

**Q** 民俗資料館の常時開館は？

**A** 所蔵物の確認作業をして、年代別に仕分け作業をし、台帳整理の必要もあり時間が掛かるが努力する。

**江府町経営支援  
事業とは(農林課)**

**Q** みちくさの改修工事の工期は？

**A** 平成27年度予算で早期完成を目指す。

**Q** 鳥獣被害対策は。又、イノシシの捕獲頭数は？

**A** 増え続ける被害に対処する為、日野郡対策協議会と連携し被害を少なくする。又狩猟免許を取得する人の増員育成に取り組み。イノシシ98頭捕獲。

**Q** 林道整備費が増えているのは？

**A** 貝田地区の町行造林地で間伐材搬出の整備を行うため。

**Q** 江府町経営体支援補助金とは？

**A** 国の補助事業は貸し手にはあるが受け手には無いので町独自の制度を作り農地を守る目的で、利用権設定により50アール以上の土地を耕作する人に対して、10アールあたり4千円助成するもの。

**市民農園の今後は  
(奥大山スキー場管理課)**

**Q** 市民農園の今後は？

**A** 市民農園審議会で検討中です。

## 特別会計

**新たな貸付は  
住宅新築資金等貸付**

**Q** 新たな貸付金が発生しているか？

**A** 現在は償還のみで、滞納者も順調に納付している。

**国保税の県内ランクは  
国民健康保険(事業勘定)**

**Q** 国保税の県内ランクは？

**A** 平成29年度の県一本化に向けて、平成26年度から微増しているが県下平均より下回っている。

**基金残高は  
国民健康保険(施設勘定)**

**Q** 基金残高は現在どのくらいか？

**A** 基金残高は現在どのくらいか？

**国民健康保険診療  
所事業基金は約1億4500万円ある。**

**認知症予防は  
介護保険事業(保健事業勘定)**

**Q** 認知症の予防対策として継続的に事業を展開してほしい。

**Q** 冬の運動教室(ジムバンド利用)食事改善教室(減塩対策)を出前講座として各集落に呼びかけている。

**指定管理は  
介護老人保健施設(あやめ)**

**Q** 平成28年3月31日で指定管理がきれらぐことになるのか？

**A** 平成28年4月1日より新たな指定管理者の下で対応することになる。(3月定例会最終日に指定管理者決定)

**スキー客減少対策は  
索道事業**

**Q** スキー客が減少しているがシーズンオフの夏場に積極的な宣伝活動を。

**A** レディースデー等色々な方策をとって宣伝活動をしていきたい。

**農業集落排水との接続は  
特定環境保全公下水道事業会計**

**Q** 江尾地区の接続率はどのくらいか？

**A** 現在90%程度です。

**Q** 農業集落排水との接続に関して処理容量に問題はないのか？

**A** 中継ポンプ一基の増設は必要だが、人口減によって農業集落排水の水量も減っているが、公共下水の人口と事業所が減ったことにより、今の水量枠で充分足りる。

鳥取県町村議会議長会  
自治功労者表彰

25年以上在職



森田 智議員



川端 雄勇議員



田中 幹啓議員



長岡 邦一議員

21年以上在職

日野病院組合議会報告

2月23日

◎平成26年度の補正予算8議案すべて可決した。  
(概況)

・11月まで、入院患者数の減少が見受けられる。

・11月まで実績ベースで外来患者数が増えている。

◎江府町介護老人保健施設「あやめ」施設長

武田医師が3月31日で退職。

・老健施設「あやめ」は今期大きく入所者が減少している。

特に12月に集団感染による退所等で減少した。

3月25日

◎給与改定(人事院勧告による)等可決した。

新施設長就任



竹茂 幸人医師

4月1日から、老健施設「あやめ」に竹茂幸人医師が就任された。

略歴

昭和57年3月大阪大学医学部卒業

平成6年10月〜平成25年9月

日南病院小児科勤務

鳥取県後期高齢者医療広域連合議会

2月16日

◎平成27年度一般会計予算歳入歳出それぞれ4,678万円の予算計上を含め、特別会計、条例改正5議案を可決した。

新人権擁護委員



村上 成人氏

平成27年6月30日に道下隆秀氏が退任され、7月1日から村上成人氏が就任される。

日野町江府町日南町衛生施設組合議会

◎平成27年から3年間清化園の大規模改修のため本年度負担金は全体で3億5917万円となり、このうち江府町分は1億2652万円となる。

◎汚泥再生処理センター建設工事今年度のスケジュールについて

・3月中旬〜 技術提案ヒアリング

・3月下旬 見積、設計図等の改善書類提出

・5月中旬入札・落札者決定及び公表

・6月上旬 組合議会議決及び工事着手

鳥取県西部広域行政管理組合議会

◎2月27日、平成27年度一般会計歳入歳出60億8,180万円他条例改正等可決した。

◎「処理施設等調査特別委員会

・今後可燃ごみ処理について

平成28年度から旧中山分は平成43年度末まで米子市へ委託。旧名和町・南部町・伯耆町・日南町・日野町・江府町は平成43年まで既存の施設の延命化を図り、処理していく。

境港市・日吉津村・旧大山町は米子市に処理委託する。

◇議会事務局員の松原美代子氏が退職され、4月1日から佐々木千織氏が就任された。

# 一般会計

## 予算特別委員会 参考意見

平成27年度江府町一般会計予算は、32億円で平成26年度予算に対し91・5%、金額にして2億9700万円の減額となっている。

道の駅整備事業、給食センター移転事業や中学校解体事業が終わり、また地域の元氣臨時交付金基金事業の終了等が予算減の要因に挙げられる。従って財政健全化を見据えた緊縮型予算である。

重点施策としては、三町衛生施設組合汚泥再生処理センター(清化園)の建設事業や小学校改修事業などがあげられる。新たに庁舎建設基金が設立され、庁舎移転計画が本格的にスタートする。

企画財政課  
(1)ふるさと納税で高額の

寄附をされた方への記念品等、更なる工夫を望む。

### 総務課

(1)映像で町の情報を住民に流す情報通信技術(光ボックス)の導入については、有利な補助金等が確保できれば対応するよう検討されているが、それと並行して、まず本町のホームページの内容を改善し、情報発信力を高めるべきである。

(2)全国消防操法大会において、優勝2回、準優勝と輝かしい成績を収められた。消防の町をアピールするためモニタメント等で顕彰することを検討されたい。

(3)消防無線の移動系デジタル化のため調査を実施されるが、災害に備えて万全を期して欲しい。



新築の給食センター

### 教育委員会

(1)防災情報センターのセキュリティをしっかりと欲しい。

(2)児童館の改修が早期に実施できるよう国や各関係機関にしっかりと要望されたい。

(3)小学校のプールがかなり老朽化しており、安全面を考慮し早期の改修が望まれる。

(4)今年の成人式案内の不

手際を反省し、再発防止に努力されたい。

(5)十七夜ものがたり発刊に合わせて民族資料館の整備、開館を望む。

(6)小学校ランチルームの屋根を改修予定であるが、工事中は児童・生徒等の安全に配慮されたい。

### 奥大山まちづくり推進課

(1)大阪・梅田行の高速バスを江府インターで乗降出来るよう要望されたい。

併せて町営バスのフリーストップを検討されたい。

(2)地域おこし支援事業費は、前年より2100万円増の5700万円である。地域おこし協力隊は、引き続きの6人と農業公社2人、道の駅1人を合わせた9人となり、若者定住も4人の予定である。NPO法人の立上げ等具体的な活動も見えてきた。今後の活躍に期待したい。

**奥大山スキー場管理課**  
 (1)冬期間の雇用の場として奥大山スキー場は重要であるので、引き続き安全管理には万全を期して欲しい。

**建設課**

(1)地籍調査については、現在調査中の3地区に加え、新規に下安井(山林)、洲河崎、新道、荒田(日野町境)を計画。今後も集落の希望を調査し、実施されたい。  
 (2)平成27年から3年計画で汚泥再生処理センター(清化園)が建設される。これにより三町衛生施設組合負担金が激増し、本年度は1億2600万円の予定である。より良い施設建設となるよう業者と連携して努力されたい。

**福祉保健課**

(1)県補助事業により、買い物福祉サービス支援を925万円であいきょうに委託する。町内独居及び65歳以上の高齢者だけの世帯547人を対象に、月1回の見守りを実施す

定である。内3分の2はひまわり号に買い物に來られ、残り3分の1はあいきょうが訪問する。社会福祉協議会の地域の見守り、ヘルパーの買い物援助等との連携を図りながら、きめ細かな対応が望まれる。

**農林課**  
 (1)「道の駅」オープンに合わせた「みちくさ」の改修、春のグラントオープンに期待したい。  
 (2)農業公社は、経営的には大変厳しい内容であるものの、江府町の農業、農家を守る重責もあるもので、今後とも努力されたい。



完成した道の駅「奥大山」

**特別会計**

**国民健康保険特別会計(施設勘定)**

(1)診療所の経営については、医科の業績は順調に推移しているが、歯科については経営改善に向け、努力されたい。  
 (2)本年度導入の電子カルテシステムにより、窓口事務の効率化を図るとともに、医師の負担軽減に努められたい。  
 (3)総合健康福祉センターについて、老朽化による一部改修のための年次計画及び予算の見積もり等を早急に検討されたい。

**介護保険事業特別会計(保険事業勘定)**

(1)認知症の町内患者数は255人と軽度認知障害者80人を加えると335人で65歳以上の人口1350人の実に24.5%に達している。早急に認知症予防対策に努力されたい。

い。

(2)第6期介護保険事業計画と保険料見直しを被保険者等に周知徹底されたい。更に健全なる事業展開を進められたい。  
 (3)介護予防特定高齢者事業の積極的推進と小規模施設への支援の在り方を検討されたい。

**後期高齢者医療特別会計**

町内の後期高齢対象者数は、876人で全人口の28%にもなり、医療費が今後、益々増加すると予測される。認知症と並行してしっかりと対策を講じられたい。

**索道事業特別会計**

積立金方式で資金を確保し、第1リフト新築の実現に向け、またその間、関連施設を計画的に改修されたい。改修計画を立て、事故等が起きないように実施されたい。

**簡易水道事業特別会計**

集落管理している西成地区の水道を新たに吉原簡易水道の区域に編入することによって、安全・安心の水道水が確保できる。この工事を速やかに実施されるよう努められたい。

**特定環境保全公営下水道事業特別会計**

農業集落排水事業の川筋地区との統合に向け、接続することのメリットを最大限活かし、コストの軽減に努められたい。

一般質問

# 町政ここを問う

一般質問は3人の議員が行い、町長の方針をたどした



三好 晋也

## 旧明倫小学校跡地の利用は

問	答
校舎・プールの今後の活用方法は	校舎・プールは取壊し更地に

問	答
校舎・プールの今後の活用方法は	校舎・プールは取壊し更地に

**質問** 今年度、町では借地であった校庭部分の用地を買い上げる計画を公示されましたが、まだ校舎やプール、体育館の跡地利用計画は何ら示されておられません。総合的な跡地利用計画を検討すべきと考えていますが町長の所見を伺う。

**町長答弁**

旧明倫小学校体育館の用地は江府町のものであります。借地以外は借地になっており、借地料を支払い継続利用をしています。校庭部分について

は町のほうに譲渡していただけるということでは予算化しました。今後、校舎・プールは取り壊し、更地とし地権者との協議を重ねながら、利活用を検討したいと考えています。体育館はブナの森クラブや剣道教室、冬の少年野球の室内練習、地域の卓球クラブなど愛好家の皆さんに大変利用していただいております。校庭部分は定住化促進のための分譲、駐車場に使用しなければいけないと思っています。

問	答
小規模企業の誘致は	町全体のネットワークで努力する

問	答
小規模企業の誘致は	町全体のネットワークで努力する

**質問** 町内に大きな企業大きな工場の誘致は厳しいと思いますが、小規模の企業なら何とか誘致できるとは思いますが、幅広く情報を発信していくことが大事ではないかと思っておりますが町長の所見を伺う。

**町長答弁**

大規模な企業誘致につきましては西部圏域一緒になって努力したいと思っています。小規模な企業につきましても情報提供をしっかりと

りしながら、町の職員はもちろん、議員の皆さん、住民の皆さんのネットワークを活用し小さな企業であらうと町内に立地いただき雇用が増えればということでも努力したいと思っています。



旧明倫小学校全景

# 小学校教育の取り組みは



竹茂 幹根

<b>問</b>	小学校の教室 間仕切りは
<b>答</b>	独立性を確保して対応

**質問** 平成27年度教育委員会の予算で、小学校特別支援学級の教室の間仕切り工事費20万円が計上されていますが、対象学年は、又その人数は、間仕切りの必要な理由は、以上伺う。

**教育長答弁**

特別支援学級は知的障害特別支援学級と自閉・情緒障害特別支援学級の2つがあります。

本年度につきましては、この両者とも学年は4年生、1名ずつです。独立した学習環境と子供たちが交流できる学習



江府小授業風景

<b>問</b>	学習支援員について
<b>答</b>	実態に合わせた支援

環境を確保する目的で、現在のアコーディオンカーテンから遮音効果の高い壁を設置するものです。

**質問** 小学校学習支援配置人員に446万円予算計上されていますが、支援、児童の安全対策とは具体的にどういふ事が、そして、どんな支援を行っているか伺う。

**教育長答弁**

指導者の意図に沿って補助する役割です。江府小には、2名の学習支援員を配置して、次のような支援を行っています。授業の補助、机間巡視、点検、一人一人の子供相談、休憩時間の見守り等により安定した状態で学習に取り組んでいます。

<b>問</b>	町民に動画で情報を
<b>答</b>	今年度見送りですが、前向きに検討

**質問** 光ボックスによる情報提供が、平成27年度予算から落ちているが、過渡的な方法としてビデオで撮影して、町民に動画で提供する必要があるのであるが、町長の所見を伺う。

**町長答弁**

本年度光ボックスの設置事業を計上しなかったのは、事業当初予算が1億円かかり、5年後に6500万円更新費用がかかるという状況で、財政と協議して見送りの判断をしました。

ただ有利な補助制度がみつければ補正で実施していくことは可能です。DVD等に撮って公共施設の一部で観て頂くことは可能だと思っております、前向きに検討したいと思っております。

# 今後の江府町の農業は



三輪 英男

<b>問</b>	旧江府中学校と旧明倫小学校の跡地利用について
<b>答</b>	低廉な価格で

**質問** 宅地分譲の構想を持っておられるようですが具体的な方向性を示して頂きたい。

**町長答弁**

利用方法については地域住民の皆さんの意見等収集しなければいけない。一般的な売買価格ではなくて、低廉な価格で取得していただき、建物には結構お金も要るわけですから定住していただけるよう、負担を少しでも軽くしたい。今後町内・町外の方の需要があるか、調査していきたい。

<b>問</b>	庁舎建設基金は
<b>答</b>	積立を始める

**質問** いよいよ大型プロジェクトは庁舎建設と考えられますがクリアすべき点は何か伺う。

**町長答弁**

金額はわずか1000万円積立ですが庁舎を建てなければならぬという意思表示であります。町民の方からも情報収集しながらやってゆく考えです。

<b>問</b>	みちくさ改修工事は
<b>答</b>	早急に実現に向う

**質問** 道の駅オープンに向けて改修工事の早期着工について。

**町長答弁**

過疎債の枠があつて年度内補正が出来ませんでした。4月に入ればできるだけ早く施設を改修し営業が可能になると考えています。

<b>問</b>	地域おこし協力隊事業は
<b>答</b>	期待している

**質問** 地域おこし協力隊の一部のメンバーでNPO法人を立ち上げ、2年後の定住に向けて活動が活発になってきているが今後の対応はどのように考えているか。

**町長答弁**

江府町にもNPOが立ち上がり大変喜んでいて協力隊のみならず3年先も生活が出来るよう努

力していきたいと話してくれ、頼もしく思いました。今まで行政の中で業務を行っていたものをスリム化していく必要がある。委託事業としてNPOにもお願いして行きたい。

<b>問</b>	地籍調査事業予算拡大について
<b>答</b>	前に向かつてゆく

**質問** 山林部分の調査には地権者の特別な理解と同時に委託作業も考えなければならぬが。

**町長答弁**

地籍調査は行政の押しつけでなく地域の皆様が必要であることの意味が重要であり本当に山は今です。5千数百万円の予算規模にしてあります。県の枠もあり競争も厳しくなっているが、本町として予算確保してゆく考えです。

<b>問</b>	農業、農家を守る育てるためには
<b>答</b>	あらゆる制度を活用する

**質問** 農業、農家を守り

育てる為に、大胆な構造改革と各団体の結束が求められている。

行政、議会、農業委員会、農業再生協議会、奥大山農業公社、集落営農法人、地域団体等が一体化し大いに議論し将来の農業展望を構築することが喫緊の課題と考える。又、その中で農業公社の在り方を模索すべきと考えるが町長の見解を伺う。

**町長答弁**

今後は、行政、農業再生協議会、農業委員会、農業公社また中山間の協定と連携し、色々な国の制度を活用し農地を守ってゆく。少しでも耕作面積を増やしていきたい。その為、町独自の補助制度で10アール当たり4千円の補助を行います。又、米だけでなく新しい農作物の開発も行っていく。いずれにしても集落営農が動き始めることが大事であり、行政として地元に出かけ下支えしていく考えです。

# ひと言

## ふる里と共に

下安井  
宮本喜代子



子どもが社会人となり、趣味として絵画を始めてもう32年となります。長女が東京で暮らすようになった時、一度は東京で自分の絵に出会いたいという夢を持ち、中央展に出品するようになりました。

今思えば、随分と私のパートナーになっていきます。困った時、寂しい時、本当に心の支えになりました。絵は一人でも描くことができ、年齢・職業を問わず多くの友人ができ、さまざまなき方を学び、そこで自己の成長がありました。

私も年を重ねた今、出会った方々からの助言は今も

しつかりと覚えていきます。芸術は自己主張を爆発しても周囲に迷惑はかかりません。この言葉は今も亡き東京の友人から聞きました。そして自分に対し、本当に素直になれストレスを解消できて、本来の自分の生活の場所を取り戻せがらばる事が出来ました。子育てのイライラ、社会の不満、自分の生活に於いての心配事等々、いろいろ助けられています。たくさんの悲しみ、苦しみ、喜びを経験した後で、描いた作品は味が出てくるように思います。また、感情に素直に描いた作品は心が伝わる良い作品に仕上がっているような気がします。

江府町は豊かな自然が多くあり、そこで生活している私も都市にはない人のつながりと、伝統文化があります。これは宝物だと思っています。これからも私は、身近にある自然をテーマにして描き続けて行きたい。学校・生活・仕事等々この地から離れて生活されてもそこで多くのことを吸収されて必ず人生の後半は江府町に帰って下さい。

私はこの地で自然と共にお待ちしております。

## ふれあい村「アスパル」出荷で感じること

下蚊屋  
大岩 徹



恥ずかしながらJAに勤めているのに生産技術の知識がほとんど無い私ですが、20年ほど前、母が自宅裏で無人市を始めたのをきっかけに水田だけでなく畑作物の栽培にも関わるようになりました。

昔ながらの言われた作業だけをやっていましたが、JA出荷用のピーマンを栽培したときに栽培方法、出荷規格などを知り、作業効率や継続的に収穫する指導を受け面白いと思うようになりました。

妻が米子市内に勤めるよ

うになった頃からアスパル出荷協議会員になり、出来た作物や山菜・天然きのこを見よう見真似で出荷しました。

1年ほど出荷している間に仲良くなった会員さんの助言や、たくさんの出荷物を見ていううちに高冷地を活かした端境期の出荷タイミングや荷姿を工夫するようになり面白さが増してきました。

来店者の方に調理方法や栽培方法など会話をしていると生産者の顔が見え安心して食することが出来ることを感じました。

中山間地の状況を見ると農政改革とは関係なく高齢農家がやめることによる荒れた田畑がどんどん増えていますが、日野郡の農産物の引き合いがある今、有効な土地利用ができる気がします。

私はまだ趣味の領域ですが、人知れず腕をあげて地域に貢献できたらと思います。



▼地方創生が叫ばれる中人口減少の克服と地域経済活性化を目指しそれぞれの町村が知恵と工夫を出しています。本町もこの春、道の駅「奥大山」がオープンします。「人・もの・情報」の対流によって産業振興と地域経済の発展・交流人口の拡大に期待するものです。

▼新年度がスタートし全国の企業や官公庁に約89万人の若者たちが社会人の仲間入りをしました。本町も新卒者2名と地域おこし協力隊を新たに3名採用しました。新たなまちづくり、地域の活性化に向けた活動に期待するものです。

川端雄勇

議会広報調査特別委員会  
委員長 上原 二郎  
副委員長 越峠恵美子  
委員 川端 雄勇  
田中 幹啓  
川上 富夫